極小部品の微細加工・組立て技術

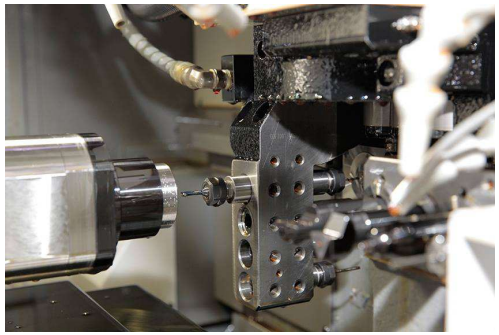
有限会社岩井製作所

難切削材及びステンレス鋼を加工する技術

64チタン合金や純チタン、ステンレス鋼を始めとする難切削材をマシニング＆旋盤などの方法を用いることで高精度加工技術を実現

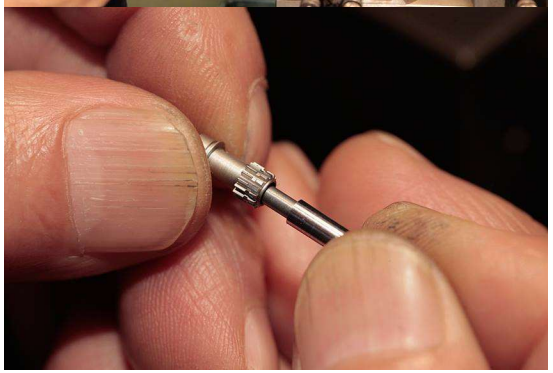
当社ではφ1mm~20mmくらいまでの極小加工を実現しており、大学病院等からの試作開発依頼を受け、内視鏡用鉗子やインプラント製品への採用実績あり。
現在、歯科機器のエアタービンなどの内部部品に使われている部品の製造をしています。

ｴｱﾀｰﾋﾞﾝ、ｺﾝﾄﾗﾍｯﾄﾞ ｲﾒｰｼﾞ
⇩



難切削材及びステンレス鋼を加工する技術の強み

難切削材及びステンレス鋼を加工を複雑な形状に加工することが出来ます。最新設備と手作業で旋盤から研削、組立まで行うことで試作から量産まで対応できる。また、幅広い工程を理解しているため組立まで行えることで構想からコストを抑えた製品が製造できます。
弊社のミガキの技術が歯科機器で使われています。



難切削材及びステンレス鋼を加工する技術の応用

①組合せて動かす技術

曲げる回転させる

②対象物に合わせて掴む形状加工技術

③ﾈｼﾞが落ちない！技術

ﾈｼﾞ頭の加工と
骨に入る特殊ピッチネジ
加工と工具の加工